

## 土佐FBCが開講

県内の食品産業を担う人材を育成する「土佐フードビジネスクリエーター(FBC)」事業の開講式が13日、高知大物部キャンパス(南国市物部)で開かれた。県内の商業、農業、飲食店関係者ら20～70歳代の男女51人の受講生が最長2年間、コース別に食品の品質管理やマネジメントなどを学ぶ。

同事業は2008年度から始まり、昨年度までに延べ354人が修了。今年度の講座からは、地域の農林水産物を使って新たな食のビジネスを生み出す国の「食の6次産業化プロデューサー」の資格を県内で初めて取得可能となった。

式では、9期生となる受講生を代表して、土佐御苑(高知市)取締役の横山公大さん(42)が「先人たちの切り開いてきた道を生かし、食のプロフェッショナルとして高知のため後世のために学び助け合い、努力します」と宣誓した。

2016年(平成28年)5月15日

協力:読売新聞社  
2016年5月15日(日)  
読売新聞 31面